

法人理念	<p>✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にします。</p> <p>✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。</p> <p>✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努めます。</p>							
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週金曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有	
支援方針	<p>テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す。</p> <p>交通にかかわる物（乗り物、道路）に興味をもち、様々な形で表現することを楽しむ。身近な道（道路）について実際に散歩へ行き、安全に道路を通行するために様々な交通に関するものがあることに気付く。</p>							

項目	支援内容
本人支援	健康・生活 基本的な生活習慣が身につく、自分から進んでしようとする ・おやつの準備・帽子をかぶる・衣服を畳む・固形石鹸で手を洗う・靴、靴下を履く・できない時は「てっぺん」と言う・戸外では担任、友だちと手をつなぎ安全に歩くなど、身の回りこと、過ごし方など伝えていく。
	運動・感覚 春の訪れを感じながら体を動かす 散歩に出かける かがむ、しゃがむ、投げる、跳ぶ、くぐる、くぐり抜ける、這う、走る、ぶら下がるなどの活動を行う 友だちと一緒に「ずくぼんじょ」のわらべうたを行い協同活動を楽しむ 10秒ポーズ ・10秒間動物になりきって静止ポーズを行い、姿勢を保つ
	認知・行動 交通車や飛行機などの名前を知ったり、特徴に興味をもつ 様々な乗り物や、交通（道路、線路）に関しての写真を見て興味をもてるようにする 道路にあるものに気付く 「信号」「横断歩道」「車道」「歩道」「歩行者信号」 実際に乗ったこと・見たことがあるものなど、経験を話す 車、自転車、飛行機など
	言語コミュニケーション 交通に関する言葉を表現する 「車道」「歩道」「外」「角」「よく見る」「歩く（乗り物で）走る」「遊ぶ」「気を付け」「車」「自転車」「待つ」「止まる」「車道を渡る」「横断歩道」「向こう側」「交差点」「赤」「青」「危ない」など ・道路では何に気を付けるかを知り、理解を広げていくあそびの中で乗り物や交通に関して、気付いたことを言葉にしていく。実際に散歩へ出かけ、歩道・車道の違いを知ったり気付いたことを言語表現できるようにしていく。またごっこあそびを深め友だち、担任と会話を楽しむ。
	人間関係社会性 ごっこあそびを楽しむ 乗り物（バス）に乗り、好きな乗り物をイメージして、簡単な交通ルールであそぶ。 園外散歩 信号の渡り方や交通ルールを意識して守る
歌・絵本など	絵本 「あかくんがはしる」「でんしゃがいっぱい」「でんしゃがきました」 「はしれ!かもつたちのぎょうれつ」 歌絵本 「はたらくるま」 わらべうた 「ずくぼんじょ」
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	地域散歩 園周辺 てっちゃん公園など
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う
家族支援	個別面談を実施しています
職員の質の向上	
主な行事等	